

INFORMATION

願書・選抜・入学の概要

(詳細は9月以降、日本生殖看護学会HPで案内予定)

出願期間 _ 2023年11月13日(月)～2023年12月22日(金)
入試日 _ 2024年1月20日(土) 筆記試験(専門科目・小論文)・面接試験
場所 _ 大阪信愛学院大学2号館
合格発表 _ 2024年1月30日(火)
試験検定料 _ 50,000円

入学金・授業料

入学金 _ 50,000円(税込)
授業料 _ 1,050,000円(税込)

※特定行為実習を自施設以外で実施の場合は特定行為実習費30,000円が別途必要です。
※その他、必要な経費が別途かかる場合があります。

奨学金について

公益社団法人日本看護協会の「[認定看護師教育課程奨学金](#)」に応募できます。
応募方法は、[公益社団法人日本看護協会ホームページ \(https://www.nurse.or.jp\)](https://www.nurse.or.jp) で確認できます。

ACCESS

英ウィメンズクリニック

<https://www.hanabusaclinic.com/>



〒650-0021 神戸市中央区三宮町1丁目1-2
三宮セントラルビル2・7・8階



主にイベント行事や一部の講義受講の場所となります

大阪信愛学院大学

<https://www.osgu.ac.jp>



大学本館・1号館(城東学舎) : 〒536-8585 大阪市城東区古市2-7-30
2号館(鶴見学舎) : 〒538-0053 大阪市鶴見区鶴見6-2-28



主に集合教育の講義受講、演習を行う場所となります

問い合わせ先

英ウィメンズクリニック・大阪信愛学院大学 生殖看護認定看護師教育研修センター
設立準備室_上澤悦子 e-mail_ kamisawae@osaka-shinai.ac.jp

Recruitment Notice for NURSE TRAINEES

Scheduled
to Start
in

2024

2024年度 開講予定

認定看護師教育課程 生殖看護分野

— 募集案内 —

特定行為研修を組み込んでいる教育課程(B課程教育機関)



認定看護師教育課程 生殖看護分野

特定行為研修を組み込んでいる教育課程（B課程教育機関）



□ 生殖看護認定看護師教育課程の特徴と目的

英ウィメンズクリニックと大阪信愛学院大学の2施設が協定を結び、英ウィメンズクリニック・大阪信愛学院大学生殖看護認定看護師教育研修センターとして開講します。

英ウィメンズクリニックは、兵庫県で唯一のJISART日本生殖補助医療標準化機関のメンバーであり、品質管理システムを導入し最先端の技術での生殖補助医療 Assisted Reproductive Technology (ART) を実施しています。全てのカップルに愛すべき赤ちゃんを授かりますように……と心身両面からサポートすることをクリニックの方針と定めている施設です。

さらに、大阪信愛学院大学は、1884年の建学以来、カトリックの教えに根差した「信と愛」を教育理念として、かけがえのない存在である一人ひとりが、信じ愛し合う心をもって、国際社会に貢献する人間育成を目指している大学です。

現在の生殖医療は、第三者の配偶子提供妊娠や代理出産、着床前診断など倫理的課題が多いなか、カップルの価値観に寄り添い、意思決定支援を行う高度実践には、専門的知識と訓練が必要です。また、特定行為を組み込んだ本課程では、生殖看護認定看護師のフィジカルアセスメント、臨床推論力を高めることができます。

本教育課程では、思春期から不妊を意識したプレコンセプションケア、不妊治療中からの心身の健康支援と親になる支援、妊孕性が障害されるがん治療等による妊孕性温存治療への支援など、不妊症に限らず生殖全般に関する高度看護実践と、看護職への指導、相談ができる生殖看護認定看護師を育成します。



□ 教育課程概要

特定行為研修を組み込んだB課程教育であり、分野名は「生殖看護」です。

教育期間 _ 1年 2024年4月12日(金)～2025年3月14日(金) 予定 入学定員 _ 15名(予定)

□ 年間スケジュール(予定)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入学式	[共通科目] 特定行為研修 (e-ラーニング) 一部、専門科目	[専門科目] 集合教育 一部オンライン研修 毎週:木～土	生殖看護実習 (19日間)	特定行為実習 (5日間) 総合演習 (3日間)	修了試験	修了式					

※ eラーニングは自身のパソコンやタブレットを使用し、インターネットを利用して登校せずに受講する学習形態です。eラーニング中の登校日には科目試験や演習、一部、専門科目の講義を行い、研修生同士の交流や情報交換をします。eラーニングを勤務しながら学ぶ場合は、学習時間の確保が必要です。

※ 特定行為研修の実習は、研修生に所属(関連)施設(自施設)で行うことを基本としています。

自施設が実習の要件を満たさない場合は、本センターの協力施設での実習となります。詳細は入学手続き終了後にお知らせします。

□ カリキュラム内容

共通科目	時間	専門科目	時間	演習・実習	時間
特定行為研修(e-ラーニング) 60分を1時間とみなす		認定看護師専門科目(集合教育) 45分を1時間とみなす		● 統合演習	15
● 統合臨床病態生理学・疾病論		● 生殖看護概論	15	● 臨地実習	150
・ 臨床病態生理学	31.0	● リプロダクティブヘルス	15	● 特定行為に関する臨地実習	17
・ 疾病・臨床病態概論	40.2	● 生殖医療と社会	15		
● 臨床推論	28.1	● 性と生殖の形態・機能	15		
● フィジカルアセスメント特論	34.3	● 不妊症・不育症の診断と治療	30		
● 臨床薬理学特論(演習含む)	45.0	● 不妊症・不育症の診断と治療	30		
● 特定行為共通科目統合演習	33.4	● プレコンセプションケアを必要とする 基礎疾患と妊娠の計画	15		
● 統合医療安全・特定行為実践特論		● 受胎調節における看護	15		
・ 医療安全管理含む	30.7	● 不妊治療と看護	30		
● 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	18.0	● 不妊・不育治療後妊産婦の看護	15		
	260.7時間(45分概算:340時間)	● 生殖補助医療ニーズ	15		
		● 生殖看護のカウンセリング	30		
● 指導(45分を1時間とする)	15	● 生殖看護マネジメント	15		
● 相談(45分を1時間とする)	15				
● 看護管理(45分を1時間とする)	15				
				小計 225時間	
					小計 182時間
					合計時間数 792時間



認定看護師教育課程への出願資格

下記の要件をすべて満たしていることを条件とする。

- 日本国の看護師の免許を有するもの
- 看護師免許を取得後、通算5年以上の看護師としての看護実務経験があるもの
- 前歴の実務経験のうち通算3年以上は(入学時点で可)、生殖看護(周産期看護も含む)実務経験があるもの